

# ラウンド農ふくしま

## Fukushima Agricultural Technology Centre

### 先端プロとは

食料生産地域再生のための  
先端技術展開事業  
の通称です



露地電照栽培を核とした  
夏秋小ギクの効率的生産  
新地町



オープンラボの展示  
農業総合センター



能力の高い雌牛からの採卵作業  
畜産研究所

## 先端プロ (福島県) の各取組み状況



閉鎖型苗生産システム  
農業総合センター



現地ほ場でのナシ苗植栽  
福島市



オープンラボの外観  
農業総合センター

### オープンラボとは

先端プロの取組みを紹介する  
**開放型研究拠点**の呼称です

農業総合センター内にオープンしており、取組み内容のポスターや模型を自由にご覧いただけます(12月29日~1月3日のみ休館)。

## contents

- 先端プロ(福島県)の各取組み状況 ..... 1
- センター所長室から ..... 2
- 研究の紹介
  - 周年安定生産を可能とする花き栽培技術の実証研究 ..... 2
  - 最先端苗産業確立のための野菜苗生産技術の実証研究 ..... 2
  - 持続的な果樹経営を可能とする生産技術の実証研究 ..... 3
  - 持続的な畜産経営を可能とする生産・管理技術の実証研究 ..... 3
  - エネルギー・資源循環型営農技術の実証研究 ..... 3
- センターからのお知らせ ..... 4





# センター所長室から

## 食料生産地域再生のための 先端技術展開事業（先端プロ）の取組み



所長 小巻克巳

東日本大震災、津波、それに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故が起こってまもなく4年の月日が経ちます。しかし、未だ12万人余りの方々が避難生活を余儀なくされ、特に浜地域においては除染や生活インフラの整備とともに、産業の復興が喫緊の課題となっています。農業においては、農業従事者の減少、風評被害など、その再生を阻害する要因はまだ残っていますが、被災地域の農業再生はなんとしても進めなければなりません。

私たちは平成25年度から食料生産地域再生のための先端技術展開事業（先端プロ）に取り組んでいます。そこで得られる成果を通して、福島農業の復興を目指したいと思っています。

## 研究の紹介

先端プロの取組みについて紹介します

### 周年安定生産を可能とする花き栽培 技術の実証研究



作物園芸部  
花き科  
科長

矢吹 隆夫

被災地における多様な経営体の収益性向上を目指して、①大規模水耕栽培によるトルコギキョウの高品質周年生産（いわき市）、②夏秋トルコギキョウと低温開花性花きの組み合わせ生産（南相馬市）、③露地電照栽培を核とした夏秋小ギク効率生産（新地町）について現地実証研究を行っています。

トルコギキョウの高品質周年生産では、水耕栽培により世界初となる同一ほ場での年間3回収穫を実証します。



水耕トルコギキョウの実用規模における年間3回収穫試験  
農業総合センター

問合せは ☎024-958-1725 まで

### 最先端苗産業確立のための野菜苗 生産技術の実証研究



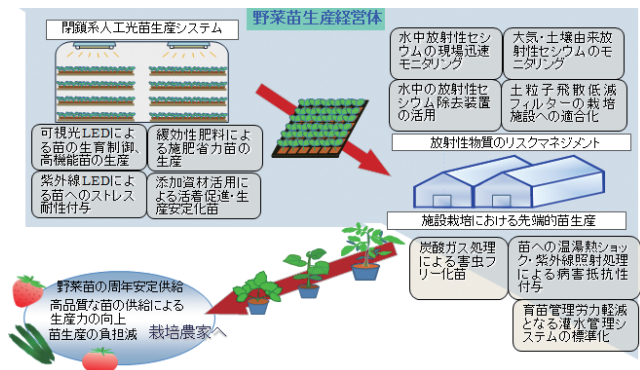
作物園芸部  
野菜科  
科長

伊東かおる

浜通り地域の苗産業再生のため、12の大学・民間企業等と「苗産業ふくしま復興コンソーシアム」を結成し、野菜苗の高付加価値化・省力化生産技術の確立を目指しています。

現在、キュウリ、トマト、イチゴ、キャベツ、ブロッコリーについて、閉鎖系苗生産システムや最先端技術による病害虫フリー化、栽培施設における放射性物質のリスク管理等の試験研究を行っています。

平成27年2月には南相馬市に新たな育苗施設が完成し、現地実証を開始する予定です。



最先端技術による浜通り地域の野菜苗生産のイメージ

問合せは ☎024-958-1724 まで

## 持続的な果樹経営を可能とする生産技術の実証研究



果樹研究所  
栽培科  
主任研究員

額田 光彦

県内のナシ、カキ産地の再生を目指した実証研究に取り組んでいます。

ナシでは新たな仕立て方であるジョイント型樹形、新一文字型樹形による早期成園のほか、総合的病害虫防除技術の確立を目指します。

カキでは幼苗接ぎ木による低コスト苗木生産や大苗密植栽培による早期成園化、既存樹の早期樹形改造のほか、良質のあんぽ柿を早く仕上げるため閉鎖系施設における加工体系の確立を図ります。



新しいナシ樹形モデル

問合せは ☎024-542-4951 まで

## 持続的な畜産経営を可能とする生産・管理技術の実証研究



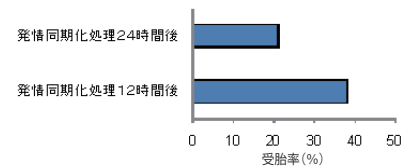
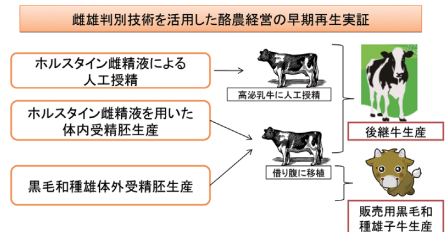
畜産研究所  
動物工学科  
研究員

樋口 久美

ホルスタインの雌を選択的に生産できる性選別精液を用いた乳牛の効率的な生産方法の実証に取り組んでいます。

ホルモン剤により性周期を調整した12時間後に性選別精液を用いた人工授精を実施すると、受胎率が高まり雌子牛が得られやすいこと等がわかってきました。

雌雄判別技術を活用した黒毛和種雄子牛の効率的な生産等にも取り組んでおり、生乳生産量の増加や子牛の高価格販売による酪農経営の早期再生を支援します。



性選別精液による人工授精時期と受胎率の関係 (H25-26)

問合せは ☎024-593-1221 まで

## エネルギー・資源循環型営農技術の実証研究

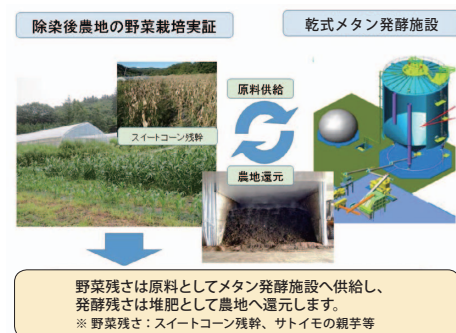


企画経営部  
経営・農作業科  
科長

仁井 智己

乾式メタン発酵技術\*を核として、原料となる稲わら、野菜残さ等の収集技術のほか、乾式メタン発酵の運転技術の確立、発酵残さの固液分離技術の最適化、堆肥発酵技術の開発を行い、エネルギー・資源循環型の地域営農体系を確立します。

除染したほ場においてスイートコーン、サトイモを栽培し、収穫残さを原料にしたメタン発酵試験を現在実施しています。



\*湿式メタン発酵と比較して、固形物の発酵が容易で発酵後の残さが少なく、装置のメンテナンスが容易等の利点があります。

問合せは ☎024-958-1714 まで

研究の紹介に掲載した情報の詳細については、下記の URL をご覧ください。  
福島県農業総合センターホームページ/関連リンク/農林水産省委託プロジェクト 食料生産地域再生のための先端技術展開事業  
[http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/nougyou-centre/sentan\\_pro/index.html](http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/nougyou-centre/sentan_pro/index.html)



# センターからのお知らせ

## 平成26年度農業総合センター研究成果発表会



本年度に得られた研究成果を研究員がわかりやすくお伝えします。  
分野・地域別に県内6か所で開催します。  
ホームページから参加申込みをお願いいたします。

問い合わせ先：☎024-958-1700（企画技術科）

放射性物質対策  
営農再開支援情報  
先端プロ成果  
からもピックアップ

開催日	時刻	会場	内容
3月6日(金)	10:00~15:30	JA 福島ビル（福島市）	果樹に関する成果
3月9日(月)	10:00~15:00	ふくしま自治研修センター（福島市）	畜産に関する成果
3月10日(火)	13:00~16:00	テクノアカデミー浜（南相馬市）	浜通り地域に有用な成果
3月11日(水)	13:00~15:30	道の駅あいづ湯川・会津坂下（湯川村）	会津地域に有用な成果
3月12日(木)	10:00~15:30	農業総合センター（郡山市）	農業全般に関する成果（果樹・畜産を除く）
3月18日(水)	13:00~16:00	いわき市文化センター（いわき市）	双葉・いわき方部に有用な成果

### 会議室・ホール利用のご案内

#### 1. 多目的ホールと大会議室との利用について

利用を希望される場合には、申請書にて事前にお申込みください。

※ 申込み前にお電話で空き状況を確認することをおすすめします。

利用日の3か月前から予約が可能です。

#### 2. 使用時間

全日 9:00~17:00（例11:00~15:00使用の場合は全日となります）

半日 9:00~13:00（午前の部）、13:00~17:00（午後の部）

※ 催事の設営・撤去作業等も使用時間に含まれます。

#### 3. 使用料金

使用の目的や時間によって料金が異なります。

使用料金は前納です。使用承諾書と同時に納入通知書をお送りしますので、  
期限までに最寄りの金融機関（郵便局除く）で納入してください。

詳しくは農業総合センターホームページの施設利用の申込みをご覧ください。



多目的ホール

スクール形式で  
246席



大会議室

スクール形式で  
90席

### 開放実験室利用のご案内

#### 1. 利用できる方

県民の方ならどなたでも利用できます。

※ 営利目的は除きます。

#### 2. 利用時間

9:00~16:30

（平日のみ。  
12月29日~1月3日を除く）

#### 3. 利用料金

無料

#### 4. 申込み方法

利用申請書をホームページからダウンロードし、ご利用の3日前までお申込みください。



サンプルはご持参ください  
実験に必要な試料（サンプル）  
などはご持参ください。

#### 利用できる主な器具機材

天秤・pHメーター・ECメーター・定温乾燥機・顕微鏡・ハンディースコープ・米粒食味計・フルーツセレクター・粒数計等

### 図書室利用のご案内

#### 1. 利用できる方

どなたでも利用できます。  
※ 貸し出しは県民の方に限ります。

#### 2. 利用時間

9:00~16:30  
（12月29日~1月3日を除く）

#### 3. 貸し出し

基本的な農業書、家庭菜園や食品加工の本・絵本など  
約3,000冊の貸出しを行っています。

貸出しには図書利用カードが必要です（カードの作成には住所・氏名が確認できる免許証や保険証等が必要です）。



農業関係の図書を中心とした蔵書数約10万冊の  
図書室です。ぜひご利用ください。